

大崎安全安心ひまわり隊 発足及び出発式



大崎安全安心ひまわり隊の発足式と出発式の様子

議員辞職に伴う 委員会構成変更

西高悟議員が9月30日付をもって大崎町議会議員を一身上の都合で辞職されました。

後任として総務副委員長であった鮫島春男議員が総務委員長に、総務副委員長、議会運営委員に安藤廣美議員を選任しました。

●公共下水道事業（第1号）

1889万4千円を追加

【予算総額4億3842万9千円】

災害時に対応するための備品購入費として、高圧洗浄機と発電機を1台ずつ購入します。マンホールポンプ設計委託等を当初の外注予定を職員で対応し100万円の減額とします。工事請負費の1580万円は公共下水道汚水管建設工事他で横瀬地区を計画しています。

陳情

老人福祉施設等の整備と

計画の見直しを求める陳情書

●陳情書提出者

大崎町仮宿 中原節子

●陳情主旨

医療制度改革関連法の成立で、療養病床の削減がなされようとしており、現在

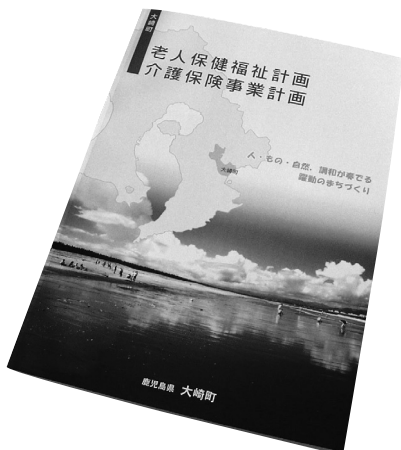
入院している高齢者やひとり暮らしの高齢者、介護にあたる家族など、在宅での介護に不安を抱いている。

高齢者が増えていく中で、老人保健施設、特別養護老人ホーム等の入所の待機者が多く、順番待ちの状態であり、各家庭における在宅での介護は、さまざまな問題を抱えているので、老人福祉施設等の早期整備と「大崎町老人福祉計画及び介護保険事業計画書」の見直しをお願いする旨の陳情です。

●陳情結果

採 択

「大崎町老人福祉計画及び介護保険事業計画書」は、平成18年3月に事業計画が決定されており、この計画書の中に老人福祉施設の整備計画は入っており、事業計画の見直しも3年間は考えていないとのことであったが、町議会としては、在宅で介護にあたる家族の心労や不安、切実たる思いを考え、本陳情を採択することに決定しました。



大崎町老人保健福祉計画及び介護保険事業計画書